

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度:平成22年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (石)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
乾燥機 (水稻)	既 存	現在個人 で所有・利 用してい る機械	8	1							中古販売 台  廃棄 6台
			10	1							
			13	2							
			16	1							
			19	1	1						
			20	1	1		1	0.4	0.4	0.4	
			24	1			1	0.6	0.6	0.6	
		現在組織 で所有・利 用してい る機械	24	1	1	1	3.5			2.5	
		本事業で導入 する機械	17	1	1	1	3.0			3.0	
合 計					4	2	6.5	2	1.0	6.5	

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。  
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。  
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。  
 4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)